

コイン式 スニーカーウォッシャー 屋内専用

## 品番 MCW-W6C

## もくじ



ご使用の前に	安全上のご注意 <b>必ずお守りください</b> .....	2
	各部のなまえ / 付属品 .....	4
	操作パネル部のはたらき .....	5
	据え付け .....	6
	■ 洗剤自動投入器の取り付け	
	■ 洗剤容器のはずしかた	
	■ 据え付け場所	
	■ 水平に設置する	
	■ アース	
	■ 排水ホースカバー	
	■ 排水ホースが長すぎる場合	
■ 排水ホースの取り付け		
■ 排水口		
■ 排水ホースの付け換え		
■ マジックつぎ手の取り付け		
■ 給水ホースの取り付け/取りはずし		
■ ホースの延長		
試運転 .....	11	
使いかた	モニタースイッチ .....	12
	洗剤自動投入器の設定 .....	13
	使用料金の変更 .....	14
	設定の変更 .....	15
	すすぎについて .....	15
	洗濯のしかた .....	16
	ふたロックと解除方法 .....	17
必要なとき	お手入れ .....	17
	■ 本体   ■ 給水ホース接続口	
	修理を依頼するまえに .....	18
	次の場合は異常ではありません .....	20
	凍結の恐れのあるとき .....	22
	別売部品 .....	22
	保証とアフターサービス .....	23
仕様 .....	23	

このたびは、コイン式スニーカーウォッシャーをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。  
この取扱説明書をよくお読みにになり、正しくご使用ください。  
保証書は必ず記入事項を確かめて、販売店からお受け取りのうえ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

上手に使って上手に節電

# 安全上のご注意

必ずお守りください

## 警告

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

**警告** 死亡や重傷を負うことが想定される内容です。

**注意** 傷害や物的損害の発生が想定される内容です。

■お守りいただく内容を次の表示で区分し、説明しています。

❌ してはけない「禁止」内容です。

⚠️ 必ず実行していただく「強制」内容です。

※お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。

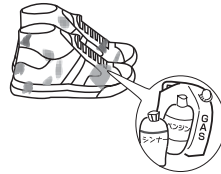
## オーナーの方へ

「安全上のご注意」でご利用になる方への項目は、製品に「注意ラベル」で表示してあります。お客さまや他の人々への危害・損害を未然に防止するため、注意事項を守ってお使いいただけるよう管理・指導をしてください。

製品に表示してある「注意ラベル」の破れ・はがれや絵・文字が見えにくくなった場合は、お買い上げの販売店で新しい「注意ラベル」をお買い求めいただき、必ず貼り替えてください。

## 洗濯・脱水槽

- ❌ **幼児には洗濯・脱水槽をのぞかせない**  
本体の近くに台などを置かない  
子供など不慣れな方だけで使わせない  
(洗濯・脱水槽内に落ちる、けがの原因)
- **回転中の洗濯・脱水槽内に手などを入れない**  
完全に止まるまでは、絶対に触らないでください。  
(けがの原因)  
特にお子さまにはご注意ください。
- **引火物を入れない**  
灯油、ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールやそれらの付着した洗濯物を入れたり、近づけたりしないでください。  
(爆発・火災の原因)



## 本体

- ❌ **お手入れなどで水をかけたり、浴室や風雨にさらされる場所に置かない**  
(感電・火災・故障の原因)
- **絶対に分解・修理・改造はしない**  
(火災・感電・けが・水もれの原因)  
修理はお買い上げの販売店、または当社 **修理相談窓口** にお問い合わせください。  
修理を依頼するまえに ➡ P18~21  
修理相談窓口 ➡ 別紙参照
- **火気を近づけない**  
ローソク、タバコ、蚊取り線香など  
(火災・変形の原因)
- ⚠️ **動かない・煙が出た・変な臭いや音をするなどの異常を感じたら、すぐに電源プラグをコンセントから抜き、すぐ販売店に点検・修理を依頼する**  
(感電・漏電・ショートによる火災の原因)
- **排水ホースの付け換え時には、必ず手袋をする**  
(けがの原因)
- **コントロールカバー取り外し時には、必ず手袋をする**  
(けがの原因)

## 電源プラグ・コード

- ❌ **コードや電源プラグが傷んでいるときや、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない**  
(感電・ショート・発火の原因)
- **傷付け・加工・破損・無理な曲げ・たばねる・引っ張る・ねじる・重いものをのせる・はさみ込むなどしない**  
(破損して、火災・感電の原因)
- **ぬれた手で抜き差ししない**  
(感電の原因)
- **延長コードは使用しない**  
(火災・感電の原因)
- **テーブルタップによるタコ足配線はしない**  
(火災・感電の原因)
- ⚠️ **定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う**  
電源プラグは根元まで確実に差し込む  
(火災・感電の原因)
- **定期的に電源プラグのほこりなどをよく拭き取る**  
(ほこりがたまると湿気などで絶縁不良になり火災の原因)
- **お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜く**  
(感電・けがの原因)
- **アースを取り付ける**  
(故障や漏電のときに感電する原因)  
必ず電気工事店や販売店に依頼してください。  
工事費は本体価格には含まれません。



## 上ぶた

- ❌ **ロックしている上ぶたを無理に開けない**  
(上ぶた・ロック機構の破損、けがの原因)
- **上ぶたはゆっくり閉める**  
(手や指をはさみ、けがの原因)
- **ふたロック付近に磁石など磁気を帯びたものを近づけない**  
(上ぶたが開いた状態での誤動作によるけがの原因)

## お願い

- 雷が発生したときは、早めに電源プラグをコンセントから抜いてください。落雷により故障することがあります。
- 上ぶたが破損した場合、洗濯・脱水槽回転中にふたロックされない場合、脱水中にふたロックを解除しても洗濯・脱水槽が回転している場合は、直ちに使用を中止し、修理を依頼してください。

## 注意

## 据え付け

- ❌ **冬期に凍結の恐れのある場所には置かない** ➡ P8
- **本体の上へのぼったり、物を置かない**  
(けが・感電の原因)
- **さび・砂鉄の含まれる水は使わない**  
(井戸水・さびた給水管などの使用は水もれ・故障の原因)

## 確認すること

- ⚠️ **運転前は水栓を開き、水もれがないか確認する** ➡ P10  
(水もれの原因)
- **運転終了後は、必ず水栓を閉じる**  
(水もれの原因)

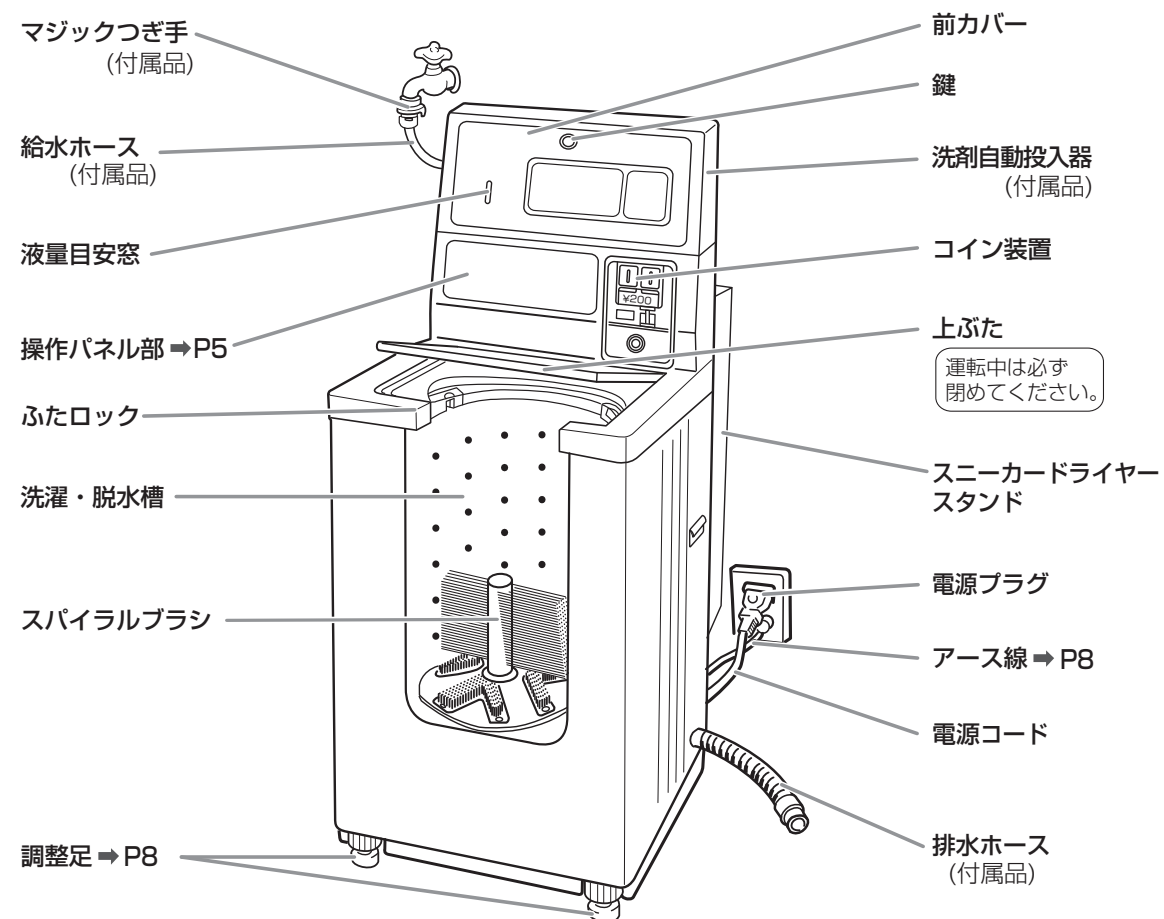
## 電源コード

- ⚠️ **電源プラグをコンセントから抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く**  
(感電・ショートして発火する原因)
- **長期間使わないときは必ず、電源プラグをコンセントから抜く**  
(絶縁劣化による感電・漏電火災の原因)

## 運転中

- ❌ **運転中、本体の下に手足を入れない**  
(けがの原因)
- **くつ以外を洗わない** 洗えるもの ➡ P16  
(洗濯物及び機器の破損・けがの原因)
- **くつを入れすぎない**  
(異常振動・けがの原因)
- **50℃以上のお湯は使わない**  
(感電・漏電の原因)
- ⚠️ **くつヒモを強くむすぶ**  
(洗濯物及び機器の破損・けがの原因)

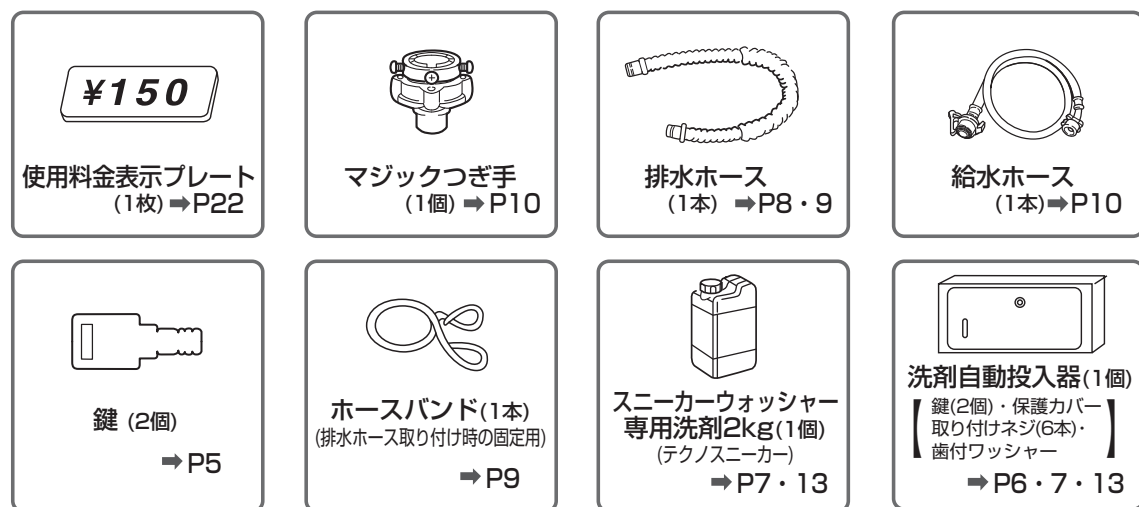
# 各部のなまえ



本機 (コイン式スニーカーウォッシャー) は、コイン式スニーカードライヤー (MCD-D6C) と組み合わせてスニーカーランドリーとして営業していただけます。  
ドライヤーの組み立てかたは、コイン式スニーカードライヤーに付属の「取扱説明書」をご覧ください。

## 付属品

お確かめください。



# 操作パネル部のはたらき

### ふたロックランプ

- 点灯…ふたロック
- ▲ 点滅…ふたロック解除中
- 消灯…ふたロック解除

### デジタル表示

- 電源プラグをコンセントに差し込んだ状態では、 表示します。
- 硬貨を投入すると「投入金額」を表示します。使用料金投入5秒後には、「残り時間」を表示します。
- 「洗濯槽シャワーボタン」を押すと回転表示します。 → P16
- 異常時には、点滅してお知らせします。 → P18・20

### 金額/運転中表示ランプ

- 「金額」ランプが点灯中は、デジタル表示に「硬貨投入金額」を表示します。
- 「運転中」ランプが点灯中は、デジタル表示に「残り時間」を表示します。

### 進行表示ランプ

現在運転中の行程を点滅、残りの行程を点灯で表示します。

(例) 洗い中の場合  
 洗い ▶ すすぎ ▶ 脱水

点滅                  点灯

### 50円硬貨投入口

### 100円硬貨投入口

### 使用料金表示プレート

### ふたロック解除 (一時停止) ボタン

ふたロック中に押すとふたロックを解除します。

### コインボックス

投入された硬貨を収納します。

#### 硬貨の回収

- 1 錠(錠穴)に付属の鍵を差し込んで、押しながら時計方向に90度回して、錠をはずす。
- 2 鍵を持ってコインボックスを手前に引き出す。
- 3 回収後コインボックスを元へ戻し鍵を押しながら反時計方向に90度回して施錠する。

**で注意**

- コインボックス収納部から手を入れて、コイン装置に触れないでください。故障の原因になります。
- 硬貨の収納枚数は約200枚です。早めに回収してください。

### コイン返却口

100円硬貨投入口に100円以外のコインを入れた場合、返却口より返却されます。  
(注) おつりは返却されません。

### 洗濯槽シャワーボタン

#### 洗濯・脱水槽を洗いたいとき

硬貨投入後、10秒以内に洗濯槽シャワーボタンを押すとデジタル表示を回転表示しながら、洗濯・脱水槽を30秒間洗います。(シャワー脱水をします。)洗濯槽洗浄が終わるとロック解除されます。

### 脱水追加ボタン

スニーカーの材質や脱水時のスニーカーの向きによって、脱水が弱いことがあります。運転終了後、脱水追加ボタンを押すと、2分間の追加脱水を行い、乾燥を早めることができます。但し、運転終了後1時間以内に1回のみのご使用です。

各部のなまえ / 付属品・操作パネル部のはたらき

# 据え付け ①

この据え付け方どおりに設置・取り付けをしないと事故・損害を生じても当社は一切責任を負えません。

スニーカーウォッシャーの据え付け時(初めてお使いになるとき)、排水ホース接続口から少々の水が出ることがありますが、工場での性能テスト時の残水で、故障や不良ではありません。

**据え付け前**… 電源プラグをコンセントに差し込まないでください。

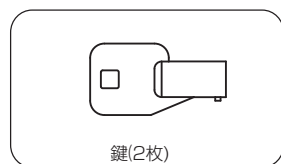
**据え付け後**… 必ず試運転を行い、水もれや異常音が発生しないか確認してください。

## 洗剤自動投入器の取り付け

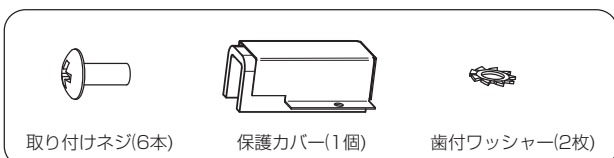
洗剤自動投入器は、スニーカーウォッシャー専用洗剤を自動計量し、投入する装置です。正しく取り付け、正しくご使用ください。

### 付属部品

洗剤自動投入器の後カバーにテープで貼付けてあります。



洗剤自動投入器の中の洗剤容器の下に入っています。



### 取り付けかた

- 1 自動投入器の前カバーを付属の鍵で開ける。固定材を外し洗剤容器を持ち上げて、外に取り出す。

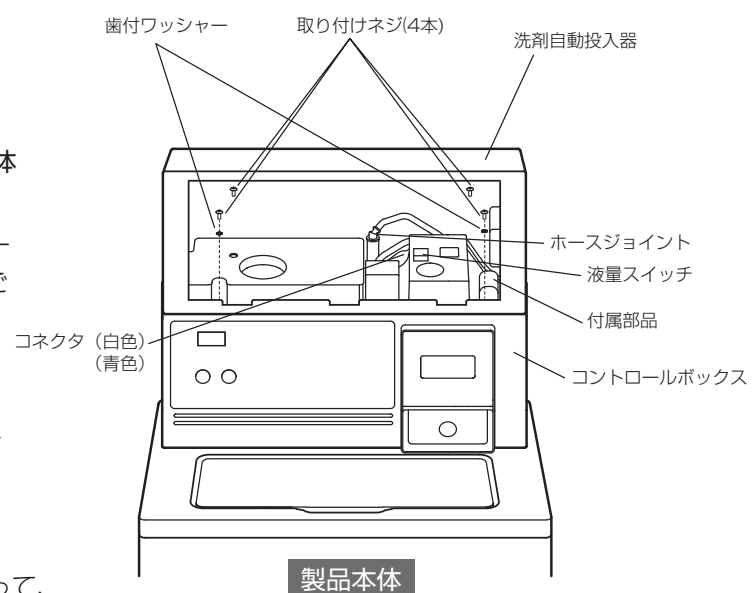
- 固定材は使用しません。

- 2 自動投入器本体を右図のように、製品本体のコントロールボックスの上に置く。

- この時、背面にある洗剤ホース及びリード線(コネクタ)がかみ込まないようにご注意ください。

- 3 自動投入器本体内側の底面 4カ所の穴とコントロールボックス天面の穴を合わせ、付属の取り付けネジ 4本で固定する。この時、前側 2本には歯付ワッシャーを入れてください。

- ドライバーは柄の短い物をご使用になって、しっかりと締め付けてください。

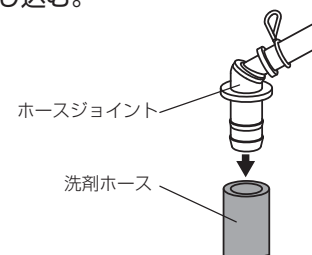


製品本体

## 洗剤自動投入器の取り付け

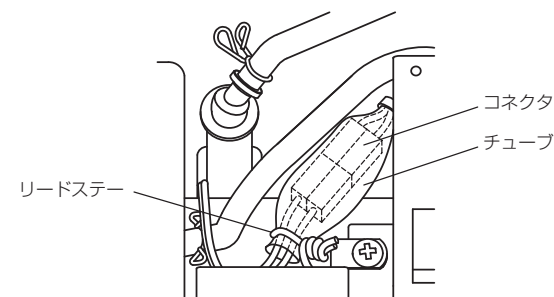
- 4 洗剤自動投入器後カバーのホース挿入口より、洗剤ホース及びリード線(コネクタ)を挿入する。(背面図参照)

- 5 ホースジョイントを洗剤ホースにしっかりと差し込む。



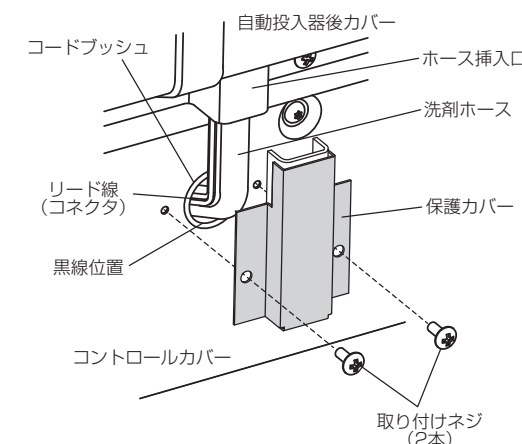
- 6 リード線先端のコネクタ青色と白色 2カ所をチューブ内部で接続しチューブをリードステータで固定する。

- 接触不良とならないよう、コネクタは奥まで差し込んでください。



- 7 洗剤ホースの黒線位置がコードブッシュ位置にくるようにし、保護カバーを付属の取り付けネジで固定する。

- リード線や洗剤ホースのかみ込みがないようご注意ください。



背面図

- 8 付属のスニーカーウォッシャー専用洗剤を洗剤容器に入れ、自動投入器本体に取り付ける。

- 取り付け当初は、ホースの途中に空気がたまっており規定の量が出ませんので必ず一度試運転してからご使用ください。→P11

この自動投入器で使用できる洗剤は、スニーカーウォッシャー専用洗剤 **テクノスニーカー** に限ります。他の洗剤を使用すると、泡が多量に発生し正常な運転ができなくなります。

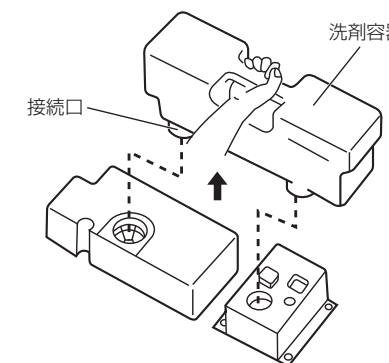
## 洗剤容器のはずしかた

- 1 洗剤容器を、ゆっくり真上に持ち上げる

- このとき、接続部分にたまっている洗剤が「しずく」状になって落ちるため、たれなくなるまでそのまま保持してください。

- 2 接続口から洗剤がたれなくなったことを確認してから、引き出す

- 接続口にたれ防止のタオルなどをあてて移動するとより確実です。



# 据え付け ②

## 据え付け場所

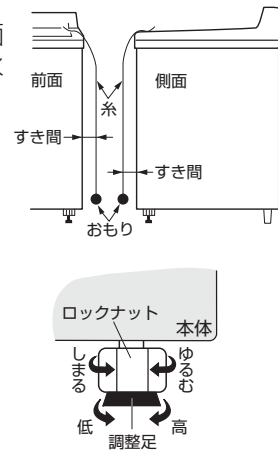
- しっかりした水平な床面  
(床面が弱かったり、傾いた所では異常な振動や音が生じます。)



- 湿気の少ない場所
- 冬期に凍結の恐れのない場所
- 給水・排水の便利な場所
- 雨・直射日光のあたらない場所

## 水平に設置する

- 1 水準器、またはおもりをつけた糸を、図のように下げて、水平度を確認する。
  - 糸と洗濯機の前面及び側面のすき間が上下同じなら水平です。
- 2 水平でないときは、ロックナットをゆるめ、調整足を回して、調整する。
- 3 調整が終わったら、ロックナットを回して、しっかり締め付ける。
- 4 本体の対角を押さえて、ガタつきがないか確認する。

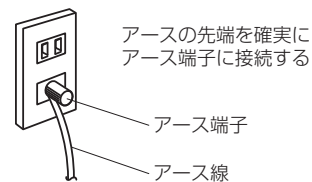


## アース (アース工事は有料です)

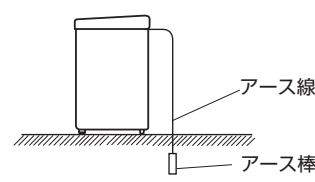
### 警告

❗ 万一の感電防止のため、アース線を確実に取り付けます。また、漏電ブレーカーの取り付けをお勧めします。(詳しくはお買い上げの販売店、または電気工事店にご相談ください) アースの付けはずしは、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。設置場所変更の際にもアースの取り付けを必ず行ってください。

### コンセントにアース端子がある場合



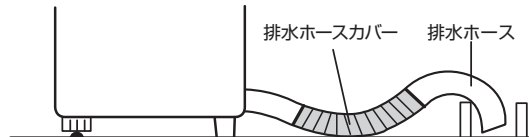
### コンセントにアース端子がない場合



安全にご使用いただくため、D種(第3種)接地工事が必要です。お買い上げの販売店にご相談ください。  
(接地工事は電気工事士の資格が必要です)  
下記の場所に、アースを絶対に取り付けなくてください。(法令等で禁止されています)  
• ガス管…爆発や引火の危険があります。  
• 電話線や避雷針…落雷のとき危険です。  
• 水道管…途中よりプラスチックの管になっているところが多いからです。

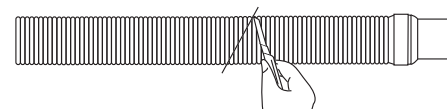
## 排水ホースカバー

排水ホースが床面に接触する場合、排水ホースカバーを接触する部分に移動させてご使用ください。(排水ホースの破れを防ぐためです)



## 排水ホースが長すぎる場合

ホースを斜めに切ってください。

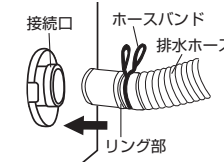


(排水口までの距離に応じて切ってください。)

**注意** 排水ホースの取り付けは、下図をご覧のうえ、確実に行ってください。正しく取り付けないと、使用中に排水ホースが抜け、水もれの原因になります。

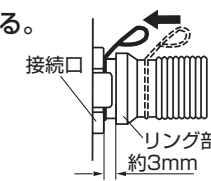
## 排水ホースの取り付け

- 1 排水ホースを接続口に「コツン」と当たるまで差し込む。さらに「パチッ」と音がするまで差し込む。



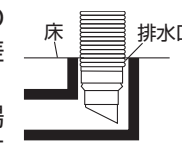
接続口と排水ホースのリング部とのすき間は、約3mmになっているか確認してください。

- 2 ホースバンドをリング部より本体側いっぱい移動して止める。



## 排水口

排水口に差し込む場合は、ホースの先端を斜めに切ってから排水口に差し込んでください。排水時の水の力や振動などで動く場合があるため、排水口にしっかり差し込み、抜けないことを確認してください。



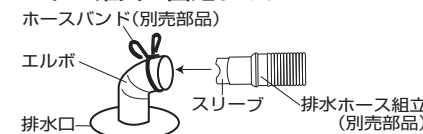
### 排水口がエルボの場合

お買い上げの販売店または別紙記載の総合相談窓口にご相談のうえ、排水ホース組立とホースバンドをお買い求めください。➡P22

- 1 購入した排水ホースに付け換える
  - 上記 排水ホースの取り付け参照

付属の排水ホースのホースカバーを必ず取り付けてください ➡P8

- 2 排水ホース先端部をエルボにしっかり差し込み、ホースバンドで確実に固定する。



### 注意

本体下の排水口に直接排水ホースを接続することは、内部の回転部品に接触し、ホースの破れや異常音の原因になりますので絶対におやめください。

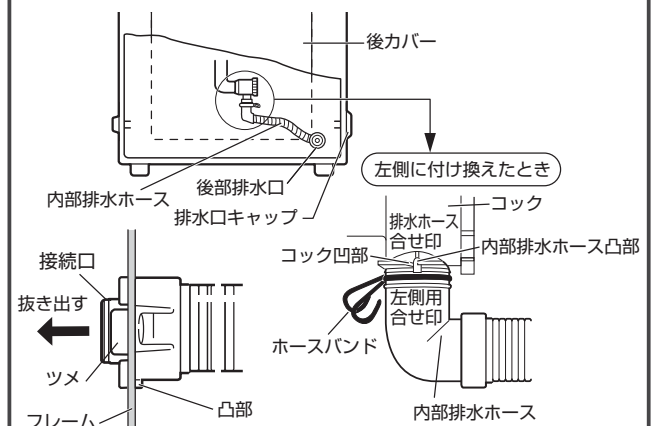


内部の排水ホースを直接、排水口に入れない

## 排水ホースの付け換え

排水場所によって、左右及び後部左の3箇所に付け換えができます。電源プラグをコンセントから抜き、けがを防ぐために必ず手袋をつけて行ってください。

- 1 電源プラグをコンセントから抜く。
- 2 スニーカーウォッシャーの後カバーをはずす。
- 3 排水ホース付け換え側の排水口キャップをはずす。
- 4 ホースバンドをずらし、コックから内部排水ホースを引き抜く。内部排水ホースからホースバンドをはずす。
- 5 接続口のツメを片方ずつ押さえて、内部排水ホースをフレームの外側に抜き出す。
- 6 付け換え側の穴に外側から内部排水ホースを通し、接続口の凸部をフレームの角穴部に合わせて、接続口のツメをフレームに確実にはめ込む。
- 7 ホースバンドを内部排水ホースに通してからコック凹部と内部排水ホース凸部が合うように、内部排水ホースを差し込み、ホースバンドで確実に固定する。
  - 間違っていると、排水ホースに傷がついて水もれます。
- 8 後カバーを取り付け、排水口キャップをフレームに取り付ける。



# 据え付け③

## マジックつぎ手の取り付け

### 水栓形状

水栓が合わないときは、お買い上げの販売店、水道工事店または別紙記載の当社「総合相談窓口」にご相談ください。

**○ 横水栓** オートストッパー水栓(洗濯機用)

※オートストッパー水栓にはマジックつぎ手は不要です

**△ 角口栓**

16mm以上必要です

**✕ 万能ホーム水栓**

カップリング横水栓

取り付けができていてもストッパーが付いていないと使えません

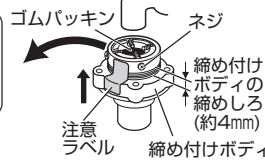
**自在水栓**

ここから水もれの恐れがあります

給水栓ジョイントCB-J6(別売)をご利用ください。→P22

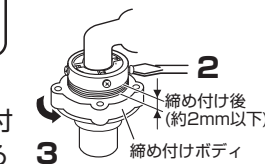
1 ネジ4本をゆるめ、マジックつぎ手のゴムパッキンと蛇口の先端を垂直に押し当てる。

蛇口の口径が大きいときは、つぎ手リングを取り出す。



2 蛇口の先端がマジックつぎ手の中心になるように、ネジを均等にしっかり締め付ける。

壁側になるネジは前もって調整しておくとう便利です。



3 注意ラベルをはがし、締め付けボディを回して、締めしろが約2mm以下になるまで強く締め付ける。

● ゴムパッキンを水栓に強く押し当て水もれを防ぐためです。

### ご注意

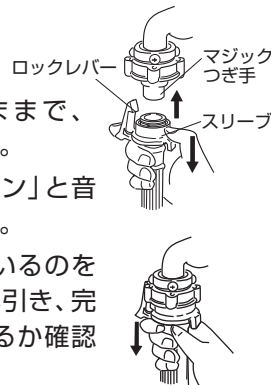
- 長期間の使用でゆるみが生じる場合があります。その場合は取り付け直してください。
- 今までお使いのマジックつぎ手があるときでも、必ず付属のマジックつぎ手に取り換えてください。
- 設置し直しのときは、給水ホースの本体側も確実に締め付け直してください。

## 給水ホースの取り付け/取りはずし

### 取り付け方

#### 水栓側

- 1 スリーブを引き下げたままで、マジックつぎ手に差し込む。
- 2 スリーブをはなし、「パチン」と音がするまで十分に差し込む。
- 3 ロックレバーがかかっているのを確認した後、ホースを下へ引き、完全に取り付けができていないか確認する。



#### 本体側

給水ホースの袋ナットを給水口に傾きのないように確実に締め付けてください。

※給水ホースを接続後、水栓を開き、マジックつぎ手や給水口より水もれがないか確認してください。

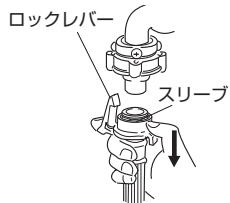
### 取りはずし方

水栓を閉めるだけでは水が飛び散ります。次の手順を必ずお守りください。

- 1 水栓を閉める。
- 2 通電したまま、本体裏側の「モニタースイッチ」→P12を押して、給水表示にし、約5秒間洗濯・脱水槽内に水を送る。
  - 給水ホース内の水圧を下げるためです。
- 3 再び、「モニタースイッチ」を押して表示にする。

#### 水栓側

ロックレバーを押しスリーブを引き下げてホースをはずし、バケツなどでホースから出る水を受ける。



#### 本体側

袋ナットをゆるめてははずす。

## ホースの延長

排水ホース、給水ホースともお買い上げ販売店にご相談のうえ、専用の延長ホースをお買い求めください。→P22



※排水ホースの長さとお敷居を越える場合の高さは、下表に従ってください。

ホースの状態	ホースの高さ	延長ホースの長さ
途中で高くなる場合	15cm未満	1m未満
途中で高くない場合	-	3m未満

# 試運転

設置確認・試運転を必ず行ってください。

### 確認重要箇所

- 水準器により水平設置されていますか。
- 本体の上端を対角(右前・左後と左前・右後の両方)にゆり動かして、ガタついていませんか。

● ガタつきがあると、脱水時の振動・騒音・故障の原因になります。→P8

- 調整足のロックナットはしっかり締まっていますか。

● 据え付けに関するお問い合わせは、設置いただいた販売店までご連絡ください。

### 試運転

①給水→②洗い→③排水→④脱水 運転(約8分)を行います。

- 水もれ・給水・排水・異常振動・異常音の確認をしてください。
- **ご注意** 試運転の水流は通常より強くしています。異常ではありません。
- 洗濯・脱水槽内には、**何も入れない**で次の手順で試運転をしてください。

1 水栓を開き、上ぶたを閉める

2 「モニタースイッチ」を押しデジタル表示に **06** を表示させる →P12

異常がない場合、約8分後に自動終了します。

### 洗剤自動投入器の試運転

上ぶたを開けてから「モニタースイッチ」を押しデジタル表示に **04** を表示させる。→P12  
給水口より洗剤液が出ることを確認する。

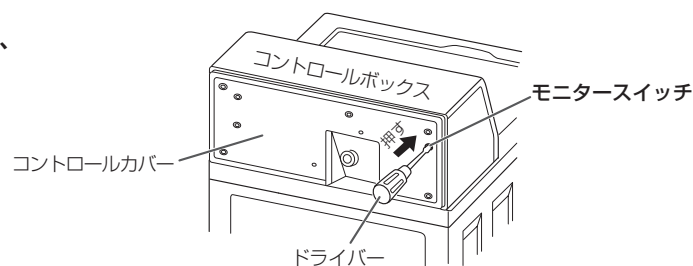
- 水栓側及び本体の給水ホース接続部から水もれしていませんか。→P10
- 洗剤自動投入器のがたつきはありませんか。→P6・7
- 交流100Vで定格15A以上のコンセントを単独で使っていますか。
- 電源コードを製品本体で踏みつけたり、はさみこんでいませんか。
- アース線はしっかり接続されていますか。→P8
- 排水ホースや接続部などから水もれしていませんか。→P9
- 排水ホースの立ち上がりは15cm未満になっていますか。→P10
- 排水できましたか。

排水口にほこり・ゴミなどが詰まっていると排水できません。

# モニタースイッチ

図のように、コントロールカバーの右上に、モニタースイッチがあります。

- ドライバーやボールペンなどの先でモニタースイッチを押してください。



下記のようなときに利用できます。

## モニタースイッチとして

- 各製品の故障診断のとき
- 試運転をする、または試運転をやめたいとき
- 洗濯・脱水槽に水をためて、本体の拭き掃除をしたいとき

モニタースイッチを押すごとに、デジタル表示部に下記を表示し、各動作を行います。

デジタル表示	動作内容	動作時間
5C	運転の取り消し	—
01	給水 → 洗い(1分)	約2分間
02	排水	約1分間
03	排水 → 脱水(2分)	約3分間
04	洗剤自動投入	約9秒間
05	スパイラルブラシ回転	約1分間
06	試運転	約8分間

表示の3秒後に動作します。

### ご注意

- 通常の運転中にモニタースイッチを押すと運転を中止します。
- 運転中は、取り消すとき以外は、モニタースイッチを押さないでください。
- モニター動作中に硬貨を投入すると硬貨の受け付けを優先します。



お知らせ

- 各動作は1回押しでON、2回目でOFFを [5C] ~ [06] まで繰り返します。
- [04] は上ぶたを開けた場合のみ動作します。
- 各動作所要時間後は、OFFとなります。

## サイクルカウンタースイッチとして

モニタースイッチを押すと、総運転回数を調べることができます。モニタースイッチを5秒間押し続けると、デジタル表示部に3桁の数字（一から百の位）を表示し、続いて3桁の数字（千から十万の位）を表示します。各10秒間ずつ表示します。あわせて6桁の数字を表示します。

(例) 運転回数が1354回の場合

354 … 最初に 一から百の位 を表示  
↓  
001 … 次に 千から十万の位 を表示

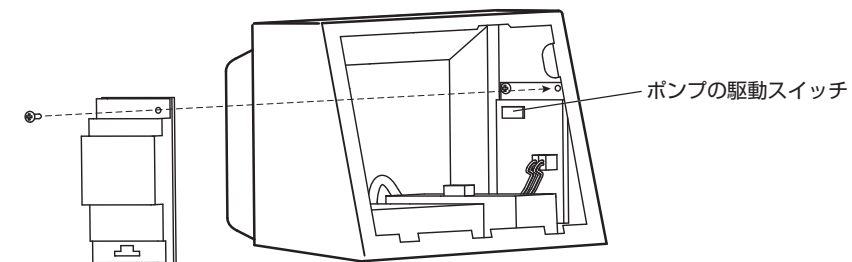
### ご注意

- 運転回数を累積して表示します。クリアはできません。

# 洗剤自動投入器の設定

スイッチには、7個と8個のタイプがあります。8番目のスイッチは使用しませんのでスイッチ位置は設定には影響しません。

## 洗剤投入器分解図

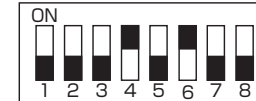


## 洗剤投入量の設定

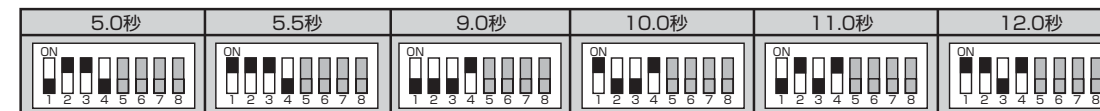
- 工場出荷時は、ポンプ駆動時間を9秒に設定してあります。(ポンプ駆動時間は、雰囲気温度により変化します。)
- スニーカーウォッシャー専用洗剤の投入量は、30~50mLが目安です。
- 都合により洗剤投入量を調節される場合は、ポンプ駆動スイッチを下表のように設定してください。

右側面のプラスチックカバーの中にあります。

◆ポンプの駆動スイッチ  
1~4のスイッチで切り換える



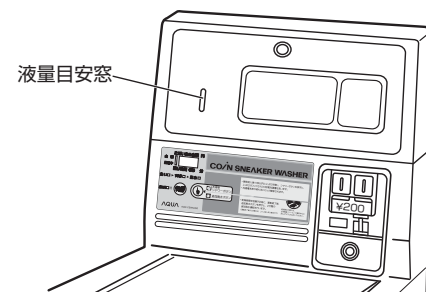
◆ポンプ駆動基準時間(15~20℃時)のポンプ駆動スイッチ位置



- ご注意**
- ポンプ駆動スイッチを切り換えるときは、必ず電源コードをコンセントから抜いてください。
  - 5~8のスイッチは切り換えないでください。

## 洗剤補充時期

液量目安窓から洗剤が見え出したらスニーカーウォッシャー専用洗剤を補充してください。



## 洗剤がなくなった場合

洗剤容器右下の液量スイッチがはたらき、[!!!] の点滅表示で洗剤切れをお知らせします。予備量はありますが、トラブルを防ぐために事前に補充してください。

### ご注意

- 洗剤容器は確実にセットしてください。(作動不良、液もれの原因)
- 補充時に洗剤がこぼれた場合は、拭き取ってから洗剤容器をセットしてください。
- 洗剤容器内にゴミなどが入ると、ポンプがつまり洗剤が出なくなります。洗剤容器差し込み部のフィルターを時々掃除してください。

# 使用料金の変更

使用料金の変更をするときは、「モニタースイッチ」を押し、コントロールボックス内の「赤色ボタン(金額ボタン)」(後面)を押してください。変更される場合には、お買い上げの販売店または別紙記載の「総合相談窓口」へご相談ください。

このスニーカーウォッシャーはあらかじめ200円用に設定しています。

**1** 電源プラグを、必ずコンセントから抜く。

**2** コントロールボックス後面の特殊ネジ8本をはずし、コントロールカバーをはずす。  
・けがを防ぐために必ず手袋をしてください。

特殊ネジをはずす工具は、お買い上げの販売店または別紙記載の「総合相談窓口」へご相談のうえ、お買い求めください。

**3** (例)使用料金を200円(初期設定)⇒300円に変更する場合

① 電源プラグをコンセントに差し込む。

② 「モニタースイッチ」(後面)を押し、デジタル表示に「5.0」を表示させる。

③ 「赤色ボタン(金額ボタン)」(後面)を押すと設定されている金額「200」が点灯表示する。

④ 「ふたロック解除ボタン」(前面)を押し、デジタル表示に「300」を点滅表示させる。

デジタル表示切替  
200 ⇒ 250 ⇒ 300 ⇒ 350 ⇒ 400 ⇒ 500 ⇒ --- ⇒ 150

⑤ 「赤色ボタン(金額ボタン)」(後面)を押すとデジタル表示の「300」が点滅⇒点灯表示に切り替わる。

⑥ 「モニタースイッチ」(後面)を押し、デジタル表示に「0」を表示させる。

**4** 設定料金300円を投入して、使用料金変更の確認をする。

・硬貨投入すると、「金額表示ランプ」が点灯します。規定料金に達すると、「金額表示ランプ」と「運転中表示ランプ」が点灯します。(約5秒後に「運転中表示ランプ」のみが点灯し、「残り時間」を表示します。)

ただいまの金額 円  
金額 100  
運転中  
残り時間(約) 分

→

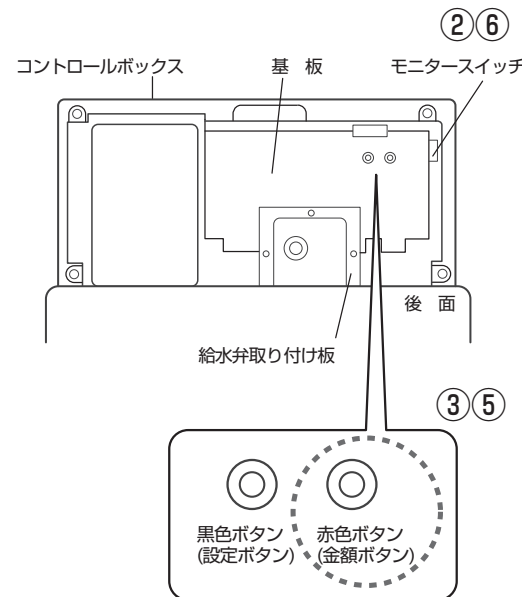
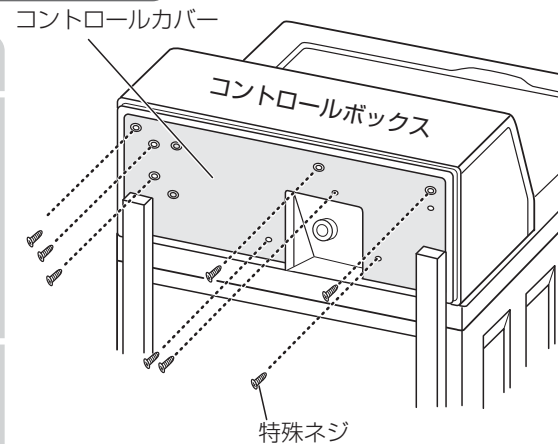
ただいまの金額 円  
金額 300  
運転中  
残り時間(約) 分

・運転を途中で終了するには ⇒P12

**5** 「使用料金表示プレート」を貼り替える。

各使用料金表示プレートは別売です。お買い上げの販売店または別紙記載の「総合相談窓口」にご相談のうえ、お買い求めください。

**6** コントロールカバーを取り付ける。



# 設定の変更

すすぎタイプ、給湯タイプ、給湯追加料金の設定を変更するときは、「モニタースイッチ」を押し、コントロールボックス内の「黒色ボタン(設定ボタン)」(後面)を押してください。

1～2の操作については、P14を参照ください。

**3** (例)すすぎタイプをため(初期設定)⇒注水に変更する場合

① 電源プラグをコンセントに差し込む。

② 「モニタースイッチ」(後面)を押し、デジタル表示に「5.0」を表示させる。

③ 「黒色ボタン(設定ボタン)」(後面)を押すと設定されている内容「1-1」が点灯表示する。

④ 「洗濯槽シャワーボタン(設定の内容切り替えボタン)」(前面)を押し、デジタル表示に「1-2」を点滅表示させる。

デジタル表示切替  
1-1 ⇒ 1-2

⑤ 「黒色ボタン(設定ボタン)」(後面)を押すとデジタル表示の「1-2」が点滅⇒点灯表示に切り替わる。

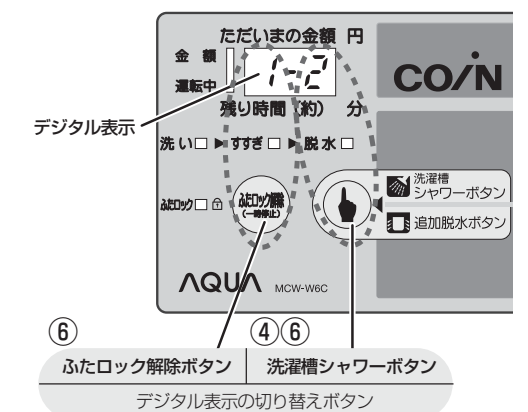
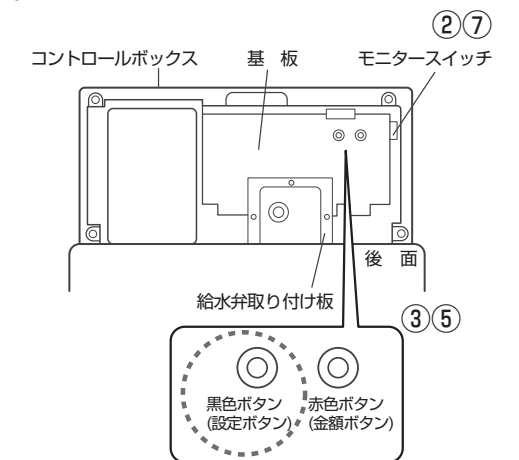
続いて(例)追加料金50円で給湯タイプを水のみ(初期設定)⇒湯+水混合に変更する場合

⑥ 設定の変更3の要領で「ふたロック解除ボタン(設定切り替えボタン)」(前面)と「洗濯槽シャワーボタン(設定の内容切り替えボタン)」(前面)の操作により、デジタル表示を切り替え、下記設定の内容に変更する。

- ・追加料金による湯洗いの設定 : 2-1 (追加料金50円設定)
- ・給湯タイプ : 3-2 (湯+水混合)

⑦ 「モニタースイッチ」(後面)を押し、デジタル表示に「0」を表示させて設定の変更を終了する。

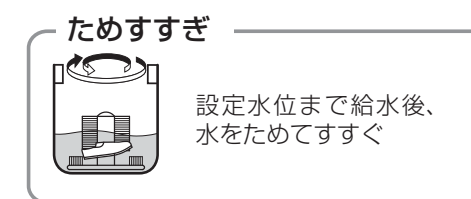
**4** コントロールカバーを取り付ける。



設定	デジタル表示	設定の内容
すすぎ	1-1	ためすすぎ
	1-2	注水すすぎ
追加料金による湯洗いの設定	2-0	追加料金なし
	2-1	追加料金50円設定
給湯タイプ	2-2	追加料金100円設定
	3-1	水洗い専用
	3-2	湯+水混合
	3-3	湯洗い専用

# すすぎについて

## ■すすぎの種類





# 洗濯のしかた

## 1 準備をする

正しくスニーカーウォッシャーを据え付ける  
➔P6~8

- 排水ホースを排水口に差し込む。➔P9
- 給水ホースをつなぎ、水栓を開く。➔P10
- アース線を取り付ける。➔P8
- 電源プラグをコンセントに差し込む

## 2 硬貨を投入する

使用料金を硬貨投入口に入れる

①「投入金額」を表示します。

② 使用料金を投入してから5秒後に「残り時間」を表示します。

## 3 洗濯・脱水槽を洗う

使用料金投入後、10秒以内に洗たく槽シャワーボタンを押す

◆ デジタル表示部が回転表示し、30秒間洗濯・脱水槽を洗います。

## 4 スニーカーを入れる

洗濯・脱水槽が完全に止まったことを確認してから、給水中にスニーカーを入れる

◆ 洗える量

大人用 (20cm以上)	2足まで
子供用 (19.5cm以下)	4足まで

◆ 注意 ◆ 入れすぎないようにしてください。

お知らせ

- ヒモ付きのスニーカーは、必ずヒモを強く結んでから入れてください。
- 色を染めているスニーカーは、色落ちしますので洗わないでください。

## 5 上ぶたを閉める

- ふたを開けたままにすると、安全のために給水後、運転が止まります。必ず、上ぶたを閉めてください。
- 約20分で全行程が終わります。

運転中はデジタル表示に「残り時間」を表示します。全行程が終了すると、表示をします。

## 6 脱水追加ボタンを押す

運転終了後、脱水追加ボタンを押すと2分間、脱水を追加します

お知らせ

- スニーカーの靴底(ソール)を洗濯・脱水槽の中心に向けてセットしてから脱水追加ボタンを押してください。

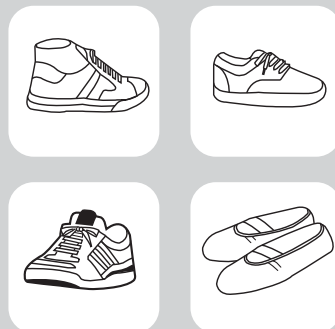
靴底(ソール)

## ◆ 運転の順序と所要時間……所要時間は、水道水圧・排水条件によって変わります。

給水	洗い	排水	脱水	給水	すすぎ	排水	脱水	所要時間 約20分
約1分 (30秒)	10分	2分20秒	約1分	注水すぎ (30秒)	1分45秒	4分		

### 洗えるもの

綿・化繊・合成皮革製の靴



### 洗えないもの

靴やブラシを傷めるので、このような靴は洗わないでください。



## ふたロックと解除方法

「洗濯槽シャワー」「洗いの給水後～運転終了」時は、上ぶたがロックされます。ふたロック中は「ふたロック■」が点灯します。

ふたロック中に上ぶたを開けたいとき



「ふたロック■」が点滅します。消灯するまでお待ちください。「ふたロック□」が消灯すると上ぶたが開けられます。

## お手入れ

安全のために必ず、コンセントから電源プラグを抜いてください。

### 本体

水、またはぬるま湯で湿らせたやわらかい布で拭いてください。

#### 注意

本体各部に直接水をかけないでください。(ショート・感電の原因)

※タワシ、ミガキ粉、シンナー、ベンジンは絶対に使用しないでください。



### 給水ホース接続口

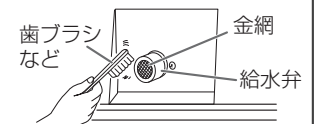
洗濯・脱水槽内への給水が少なく時間がかかりすぎるような場合

給水ホースを給水口からはずし、給水弁の金網をときどき掃除してください。

給水ホースの取り付け/取りはずし ➔P10

掃除後は、必ず元通りにしてください。

給水ホースの袋ナットは傾きのないように確実に締め付けてください。



# 修理を依頼するまえに ①

硬貨を投入しても運転しないときには、下記内容を調べてください。デジタル表示の点滅などでお知らせします。

デジタル表示	表示の意味	調 べ る と こ ろ (オーナー様・管理者様向け)
111	洗剤・助剤用量 センサーOFF	<ul style="list-style-type: none"> <li>洗剤容器に洗剤が入っていますか。</li> <li>洗剤自動投入器と本体コネクタは確実に接続されていますか。</li> </ul>
222	給水異常	槽内に水がたまらない状態です。 <ul style="list-style-type: none"> <li>水栓は開いていますか。</li> <li>断水していませんか。</li> <li>給水弁の金網（フィルター）が目詰まりしていませんか。⇒P17</li> <li>給水ホースが折れたり、凍結していませんか。⇒P22</li> </ul>
333	針金等異物を検知	コインスイッチ異常を検知しています。 <ul style="list-style-type: none"> <li>異物が無いか確認してください。</li> </ul>
555	排水異常	排水動作になってから6分以上経過すると表示します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>排水口に詰まりなどはありませんか。</li> <li>排水ホースが折れていませんか。</li> <li>排水の位置が高くなっていませんか。⇒P10</li> </ul>
666	水位センサー異常	水位センサーの不具合を検知しています。 <ul style="list-style-type: none"> <li>お買い上げの販売店または別紙「お客様ご相談窓口」記載の修理相談窓口にご連絡ください。</li> </ul>
777	回転センサー異常	脱水時に洗濯・脱水槽の回転速度が上がらない状態を検知しています。 <ul style="list-style-type: none"> <li>お買い上げの販売店または別紙「お客様ご相談窓口」記載の修理相談窓口にご連絡ください。</li> </ul>
888	硬貨詰まり検知	コインスイッチ異常を検知しています。 <ul style="list-style-type: none"> <li>コインボックスに硬貨が入りすぎていませんか。(硬貨の回収) ⇒P5</li> </ul>
LLL	電源割り込み異常	電源回路の不具合を検知しています。 <ul style="list-style-type: none"> <li>お買い上げの販売店または別紙「お客様ご相談窓口」記載の修理相談窓口にご連絡ください。</li> </ul>
E11	ふたロック異常	ふたロックがかからない状態です。 <ul style="list-style-type: none"> <li>上ぶたに袋など異物をはさんでいませんか。(注意喚起をお願いします。)</li> </ul>
E12	ふたロック解除異常	ふたロックが解除できない状態です。 <ul style="list-style-type: none"> <li>上ぶたに袋など異物をはさんでいませんか。(注意喚起をお願いします。)</li> </ul>
E13	ふたロック解除 動作回数異常	ふたロックが解除できない状態です。 <ul style="list-style-type: none"> <li>上ぶたに袋など異物をはさんでいませんか。(注意喚起をお願いします。)</li> </ul>
E15	運転中ふたロック 解除異常	運転中にふたロックが解除されたと検出した状態です。 <ul style="list-style-type: none"> <li>上ぶたに袋など異物をはさんでいませんか。(注意喚起をお願いします。)</li> </ul>

備 考 (販売店様向け)	異常報知解除方法
補充しても表示が消えない場合は、センサーの汚れ、不具合が考えられます。	問題がなくなれば自動復帰します
排水バルブへの異物かみ込み や 不具合、トルクモーターの不具合による排水バルブの開きが考えられます。	電源プラグをコンセントから抜くまたは「モニタースイッチ」を押して [E1] 表示にし、始めからやり直してください。
コインスイッチを取出し、内部に異物が無いか確認。コインスイッチの破損、不具合が考えられます。	異物が無くなれば1分後に自動復帰します
排水バルブへの異物詰まり または排水バルブ、トルクモーター、水位センサー、基板の不具合が考えられます。	「モニタースイッチ」を押して [E1] 表示にし、始めからやり直してください。
水位センサー、水位センサーのリード線、エアトラップホースの不具合が考えられます。	問題がなくなれば自動復帰します
回転検知センサーやコネクタの不具合、軸受け不良が考えられます。排水が悪い場合、Vベルトの緩みやすべりがある場合、軸受付近に砂などが蓄積している場合もエラー表示します。	電源プラグをコンセントから抜く
コインスイッチを取出し、内部に異物が無いか確認。コインスイッチの不具合が考えられます。	問題がなくなれば自動復帰します
基板の不具合が考えられます。モニタースイッチでリセットできない場合は基板の交換が必要です。	「モニタースイッチ」を押すまたは電源プラグをコンセントから抜く 解除できない場合は基板交換をしてください。
毎回エラーが出る場合 ふたロックの機構部品または基板の不具合が考えられます。  時々の場合 (1~2回/週) 使用上の問題の可能性が高くなります。  ※注意喚起ラベルなどで袋などはさみ込みの防止をお願いします。(営業担当者にご相談ください。)	「モニタースイッチ」を押すまたは電源プラグをコンセントから抜く

## 修理を依頼するまえに ②

デジタル表示	表示の意味	調 べ る と こ ろ (オーナー様・管理者様向け)
	ブレーキ異常	一時停止してからふたロック解除に時間がかかる状態です。 <ul style="list-style-type: none"> <li>お買い上げの販売店または別紙「お客様相談窓口」記載の修理相談窓口にご連絡ください。</li> </ul>
	運転中上ぶたスイッチ強制解除異常	運転中に上ぶた開閉検出スイッチの異常を検出した状態です。 <ul style="list-style-type: none"> <li>お買い上げの販売店または別紙「お客様相談窓口」記載の修理相談窓口にご連絡ください。</li> </ul>
	上ぶた開閉検知スイッチ (前部) 異常	上ぶたの前後のスイッチが異常を検出しています。 (後部→閉、前部→開) <ul style="list-style-type: none"> <li>お買い上げの販売店または別紙「お客様相談窓口」記載の修理相談窓口にご連絡ください。</li> </ul>
	上ぶた開閉検知スイッチ (後部) 異常	上ぶたの前後のスイッチが異常を検出しています。 (前部→閉、後部→開) <ul style="list-style-type: none"> <li>お買い上げの販売店または別紙「お客様相談窓口」記載の修理相談窓口にご連絡ください。</li> </ul>
「金額」が点灯しない	硬貨を入れても表示しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>指定の硬貨を投入しましたか。</li> <li>電源プラグをコンセントに確実に差し込んでいますか。</li> <li>屋内の電源ヒューズやブレーカーが切れていませんか。</li> </ul>
脱水しない	脱水行程で停止する	<ul style="list-style-type: none"> <li>上ぶたが開いていませんか</li> </ul>

備 考 (販売店様向け)	異常報知解除方法
軸受組立のブレーキ異常の状態です。	「モニタースイッチ」を押すまたは電源プラグをコンセントから抜く
ふたロックまたは基板の不具合が考えられます。	
ふたロック (前部) または基板の不具合が考えられます。	問題がなくなれば自動復帰します
安全スイッチ (後部) または基板の不具合が考えられます。	
<b>停電したときは</b> 運転が停止します。24時間以内に通電すれば、運転を再開します。それ以降の場合は、運転を再開しません。始めからやり直してください。	
<b>振動が激しくなったときは</b> 「ふたロック解除ボタン」を押し、ふたロックを解除してから上ぶたを開け、洗濯・脱水槽が完全に止まった後、くつを均等に入れ直してください。上ぶたを閉めると、再び脱水を始めます。	

### ⚠ 警告

- ⊘ 上記の点を調べてもなお異常のあるときは、電源プラグをコンセントから抜き、再び差し込んで動作を確認してください。外部からの雑音や妨害ノイズの影響を受けている場合があるためです。それでも異常があるときは、内部機構をさわらずに電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉めて早めにお買い上げの販売店にご連絡ください。



## 次の場合は異常ではありません

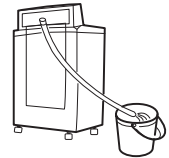
症 状	原 因
給水中に「ブーン」という音がする	給水弁の作動する音です。また、水圧の高い地域では給水中に水道管などで音がしたり、給水弁の「シュー、シュー」という音が出ることがあります。その場合は、水栓をしぼり、調節してください。
洗いやすすぎ中に給水が始まった	水位センサーで水位を検知しているため、水位が下がると自動的に補給します。

症 状	原 因
脱水が弱い	スニーカーの材質や脱水時のスニーカーの向きによって、脱水が弱いことがあります。運転終了後、脱水追加ボタンを押すと、2分間の追加脱水を行い、乾燥を早めることができます。但し、運転終了後1時間以内に1回のみのご使用です。⇒P5

# 凍結の恐れのあるとき

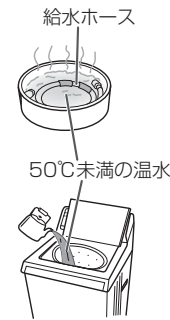
## 凍結防止のため水抜きをする

- 1 水栓を閉め、モニタースイッチを押し、給水  表示にし、約5秒間洗濯・脱水槽内に水を送る
  - 給水ホース内の水圧を下げるためです。
- 2 再び、モニタースイッチを押し、排水  表示にし、洗濯・脱水槽内の残水を排水する
- 3 給水ホースをはずし、ホース内の水をバケツなどに抜く
  - 給水ホースを水栓からはずすのは、マジックつぎ手が凍結により割れるのを防ぐためです。



## 凍結してしまったとき

- 1 給水ホースの接続部(水栓側と本体側)を蒸しタオルで包む
- 2 水栓を閉め、給水ホースをはずし、温水(50℃未満)につける
- 3 約2Lの温水(50℃未満)を洗濯・脱水槽に入れ、約10分間放置する
- 4 給水ホースを接続し、水栓を開けて次の確認をする



- 手でスパイラルブラシが回せるか
- 運転して給水・排水するか

# 保証とアフターサービス


## 保証書(別添付)

お買い上げの販売店で発行しますので、「販売店・お買い上げ日」などの記入をお確かめのうえ、内容をよくお読みのおと、大切に保管してください。保証期間は、お買い上げ日より6ヶ月です。

## 修理を依頼される時

→P18~21 に従って調べてください。直らないときは内部機構をさわらずに電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉め、お買い上げの販売店にご相談ください。

### ご連絡いただきたい内容

- 製品名「イン式」スニーカーウォッシャー
- 品番「MCW-W6C」
- お買い上げ日
- お名前・ご住所・電話番号
- 故障の内容「できるだけ具体的に」

- ◆ 保証期間中は 保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。
- ◆ 保証期間をすぎている場合は 修理により使用できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。
- ◆ 保証期間内であっても、お客さまの誤使用で故障した場合は、有料修理となります。

## 補修用性能部品の保有期間

電気洗濯機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。  
補修用性能部品…その製品の機能を維持するために必要な部品

## 外国での保証は

この商品を使用できるのは、日本国内のみで、国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。This appliance is designed for domestic use in Japan only and can not be used in any other countries. No servicing is available outside of Japan.

## 修理料金のしくみ

修理料金は、次の内容で構成されています。

技術料	故障した商品を正常に修復するための費用
部品代	修理に使用した部品代金
出張料	技術者を派遣する場合の費用

## 転居される時

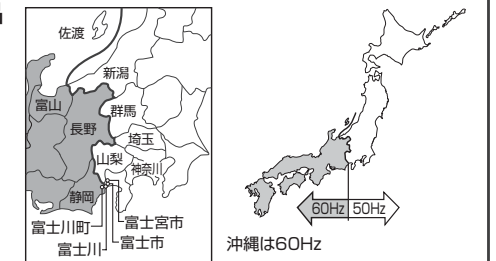
転居によりお買い上げの販売店のアフターサービスが受けられなくなる場合は、事前に販売店にご相談ください。転居に伴い、電源周波数が変わりますと、所定の性能が得られなかったり、故障の原因になります。

### 取り換えが必要な部品

- 小ブーリー
- Vベルト
- コンデンサー

### 取り換えに伴う費用

- 部品代
- 工料及び出張費用



# 別売部品

ご要望の際は、お買い上げの販売店または別紙記載の当社 **総合相談窓口** にご相談ください。  
● 希望小売価格は2013年11月現在

<p>● 排水ホース補修キット (長さ1.34m) 排水ホースを延長するときに 部品コード S114755 希望小売価格 1,700円(税抜)</p>	<p>● 給水延長ホース 給水ホースを延長するときに</p> <table border="1"> <tr> <th>長さ</th> <th>部品コード</th> <th>希望小売価格</th> </tr> <tr> <td>1m</td> <td>301 0 3275 24900</td> <td>1,700円(税抜)</td> </tr> <tr> <td>2m</td> <td>301 0 3275 25000</td> <td>2,200円(税抜)</td> </tr> <tr> <td>3m</td> <td>301 0 3275 25100</td> <td>2,600円(税抜)</td> </tr> </table>	長さ	部品コード	希望小売価格	1m	301 0 3275 24900	1,700円(税抜)	2m	301 0 3275 25000	2,200円(税抜)	3m	301 0 3275 25100	2,600円(税抜)	<p>● 洗濯槽クリーナー (SWCLEAN-1) 部品コード S0480002 希望小売価格 2,000円(税抜)</p>			
長さ	部品コード	希望小売価格															
1m	301 0 3275 24900	1,700円(税抜)															
2m	301 0 3275 25000	2,200円(税抜)															
3m	301 0 3275 25100	2,600円(税抜)															
<p>● ホースバンド 部品コード 301 2 3341 19900 希望小売価格 200円(税抜)</p>	<p>● 給水栓ジョイント (GB-J6) 水もれ防止機能付き 部品コード 301 0 3470 25000 希望小売価格 2,400円(税抜)</p>	<p>● テクノスニーカー (18kg入り) スニーカーウォッシャー専用洗剤 ハイアールアクアセールス扱い品</p>															
<p>● 特殊ドライバー 部品コード S-005900 希望小売価格 3,500円(税抜)</p>	<p>● 洗濯機トレー (TRAY-3) 幅574×奥行574×高さ30mm(外寸) 露付きによる床のぬれ防止用に 部品コード 301 2 4134 21000 希望小売価格 7,000円(税抜)</p>	<p>● 排水ホース組立 排水口がエルボのときに 部品コード 301 0 3220 34000 希望小売価格 2,200円(税抜)</p>															
<p>● 使用料金表示プレート 使用料金を変更するときに</p> <table border="1"> <tr> <th>料金</th> <th>部品コード</th> <th>希望小売価格</th> </tr> <tr> <td>150円</td> <td>301 2 1746 39302</td> <td>400円(税抜)</td> </tr> <tr> <td>200円</td> <td>301 2 1746 39402</td> <td>400円(税抜)</td> </tr> <tr> <td>250円</td> <td>301 2 1746 39502</td> <td>400円(税抜)</td> </tr> <tr> <td>300円</td> <td>301 2 1746 39602</td> <td>400円(税抜)</td> </tr> </table>	料金	部品コード	希望小売価格	150円	301 2 1746 39302	400円(税抜)	200円	301 2 1746 39402	400円(税抜)	250円	301 2 1746 39502	400円(税抜)	300円	301 2 1746 39602	400円(税抜)	<p>● 給湯用キット HV-2 洗い時のみ給湯したいときに (追加料金でお湯洗いにすることもできます。) 部品コード 301 845 00 希望小売価格 7,500円(税抜) ● 詳しくは、付属の取扱説明書を参照ください。</p>	<p>給湯バルブのほか 1 給湯ホース 2 行程表示ラベル 3 温水表示ラベル 4 ホースバンド 5 使用料金表示プレート 6 取り付けネジ などの関連部品が入っています。</p>
料金	部品コード	希望小売価格															
150円	301 2 1746 39302	400円(税抜)															
200円	301 2 1746 39402	400円(税抜)															
250円	301 2 1746 39502	400円(税抜)															
300円	301 2 1746 39602	400円(税抜)															

● 給水栓ジョイント・分岐水栓は、水栓の形態により取り付けできないものがあります。詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

# 仕様

● 仕様は製品改良のため、予告なく変更することがあります。

洗濯方式	ブラシ洗浄式	製品質量	41kg
脱水方式	遠心脱水式	外形寸法	(幅)522mm (奥行)565mm (高さ)1233mm
標準水量	20L	洗濯・脱水容量	大人用 (20cm以上) 2足 または 子供用 (19.5cm以下) 4足
標準使用水量	56L	定格電圧・周波数	100V・50Hz または 60Hz専用
定格消費電力	340W		
使用水道水圧	0.03~0.7MPa (0.3~7kgf/cm <sup>2</sup> )		

## 愛情点検

### 長年ご使用の洗濯機の点検を！



こんな  
症状は  
ありま  
せんか

- 電源コード・プラグが異常に熱い。
- 洗濯・脱水槽が止まりにくい。
- 水もれがする。(ホース、マジックつぎ手)
- こげくさい臭いがしたり、運転中に異常な音や振動がする
- 本体にさわるとビリビリ電気を感じる。
- その他の異常や故障がある。

ご使用  
中止

このような症状のときは故障  
や事故の防止のため、コンセ  
ントから電源プラグを抜き、  
水栓を閉めて必ず販売店に点  
検をご相談ください。

アクア株式会社

品番	MCW-W6C
お買い上げ日	年 月 日
お買い上げ店名	電話 ( ) -

52600F